

革新的なセキュリティアプローチにより
最高のパフォーマンスを最小の管理負荷で実現

WEBROOT

SecureAnywhere® Business
Endpoint Protection

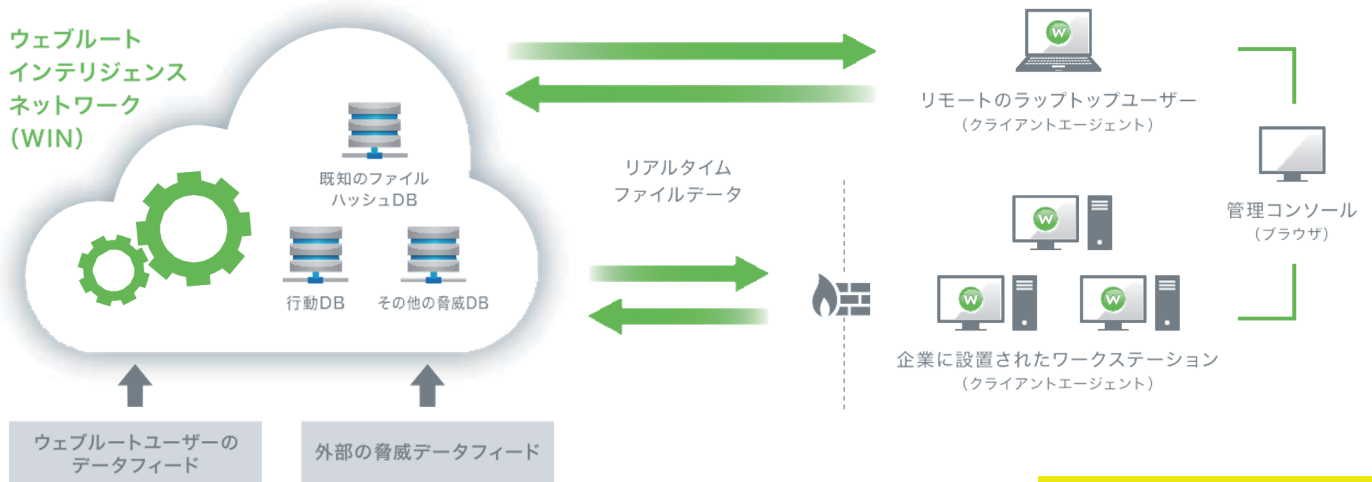
脅威情報インテリジェンスプラットフォーム

ウェブルートの脅威情報インテリジェンスは、クラウド上に構築されたセキュリティ情報のデータベースです。マルウェアやウイルス、悪質なサイトの URL、IP アドレスなどの様々な膨大な情報をリアルタイムに自動的に収集しています。

収集された情報は、最先端のアルゴリズムに基づく機械学習や振る舞い分析により解析・分類されます。そのため分析結果の精度が人手による分析よりも高く大量の情報をごくわずかな時間で分析します。さらに異なる要素のデータを相関分析することにより予測型のインテリジェンスを提供します。ウェブルートは蓄積された脅威の情報を各セキュリティベンダー様に提供しており、脅威情報のフィードバックをいただくことにより、より精度の高いデータベースを構築しています。

脅威の情報は全てクラウド上にあります。世界のどこかにある1台の PC で悪意のあるファイルが新たに発見されるとその情報はただちにクラウド上のデータベースに反映されます。そして他のユーザーのPCもその瞬間に新たな脅威から保護されます。

クラウド型ユーザープロテクションによる革新的セキュリティ



ウェブルートが日々監視している項目

URLs	ドメイン	IP アドレス	ファイルの振る舞いレコード	モバイルアプリ	Connected Sensors
320 億+	7.5 億+	40 億+	310 億+	6 千万+	6 千万+

パソコン1台
550
円/月

中古パソコン販売

新品・アウトレットパソコン

法人パソコン導入 | 入れ替えサポート | パソコン修理

パソコンショップ エムズ | 0120-862-155



未知のマルウェアに対する最大限の防御

革新的なファイル形式&行動認証テクノロジーを採用。未知のマルウェアに対しても、行動を監視し、分析することで対応することが可能です。黒判定された際には、即座にクラウドのデータベースが更新され、他のユーザーにも展開されます。

超高速で手軽な配備が可能

業界最小クラスのエンドポイントセキュリティクライアント/エージェント（3MB）により、インストール時の所要時間は通常数十秒以内と高速。他社製品との共存も可能です。

PCのスローダウンや生産性の低下からの解放

初回のスキャンは数分以内、その後のスキャンはさらに短縮されます。スキャン中のCPUの使用は最初限で、PCのパフォーマンスの低下を防ぎます。

常に最新状態でクライアントを保護

ネットワークの処理能力を低下させる大容量のアップデートファイルが不要。また、社内ネットワークに未接続のユーザーも保護しアップデートも不要など、新しい脅威に対しすべてのユーザーを直ちにほごします。

自動化により管理も容易に

クライアントエージェントをインストールしたすべてのエンドポイントを集中管理。SaaS型のセキュリティ管理と報告システムにより、サーバー用のハードウェアの導入や別ソフトウェアの導入など煩わしい管理が不要になります。

オンライン&オフライン時の防御

エンドポイントがオフライン時のユーザーポリシーを別途設定可能。USBやCD/DVDドライブなどのポートやデバイスからの攻撃も防ぎます。

導入のメリット

革新的なセキュリティの提供

他のエンドポイントセキュリティソリューションが抱える脆弱性を排除し、各種の悪質な脅威に対しリアルタイムな防御を実現します。

最小限の管理負担で稼働

Webベースの管理コンソール1つで、すべてのエンドポイントの集中管理が可能。直感的なインターフェースを介したエンドユーザーポリシー管理が、より容易に行えます。

最高のパフォーマンスを実現

配備やスキャン速度、システム資源の利用、エンドポイントにおけるフットプリント解析で新しい基準を設定。時間とコストに関する究極の削減を実現します。

多彩な機能による万全な対応

従来型商品との比較

	従来型アンチウイルス製品	ウェブルート
管理者	サーバー等のオンサイトでの運用インフラストラクチャが必要	SaaS型のクラウドコンソールを標準で提供
	すべてのユーザに定義ファイルを配布するのに時間がかかる	定義ファイルの配布は不要で、常に最新の保護を提供
	社内LANの外にいと端末状態の把握が出来ない	ロケーションフリーで全ての端末の状態把握が可能
	製品の展開（インストール）に時間がかかる	インストール時間はたった数十秒・初期スキャンも数分で完了
	インストール・モジュール（数十～数百MB）が大きすぎる	インストールモジュールはわずか3MB強
	サポート依頼時に対応に時間がかかる	製品内サポート機能（チケット）を使用することで、迅速な対応が可能
エンドユーザー	スキャン時にPCに負担がかかり、作業の生産性が低下している	超高速で、パフォーマンスにインパクトの無いスキャン
	常に新しい定義ファイルを取得して、端末に適用する必要がある	定義ファイルを使わず、クラウドの脅威情報をベースにしたハッシュ検知を利用し、リアルタイムに保護を提供
	ゼロデイ脅威などにはシグネチャベースでは対応できない	シグネチャは不要で、ビヘイビアベースにより新しい攻撃の検出
	基本的に自社の脅威情報をベースにマルウェアに対抗している	グローバルセキュリティ/ネットワークベンダー約100社と脅威情報の共有
	新しい脅威の検出から全てユーザのアップデートに2週間かかる	新しいマルウェアを特定したあと、すべての顧客をリアルタイムで保護